

教育目標「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子どもの育成」



150周年

遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬 ~子どもも 教職員も 地域も 伸びる学校~

外部講師から学ぶ

総合的な学習の時間を中心に、外部講師から学ぶ機会が増えてきています。外部講師から、直接お話を聞くことで、より専門的な知識を得ることができます。また、子どもたちの社会に対する視野を広げることにもつながります。

5年生は、総合的な学習の時間に「国際理解教育」を進めています。先日は、真庭市で生活している中国出身のイービンさんをお迎えし、中国での暮らしの様子等をお話いただきました。イービンさんは、子どもたちにとって身近すぎて気付けない、真庭の自然の美しさや地域の方のやさしさなども伝えてくださいました。



4年生は、真庭市とエスパス文化振興財団の事業「アウトリーチ音楽鑑賞会」を行いました。新日本フィルハーモニー交響楽団ヴァイオリン奏者の山口幸子さんと、神奈川フィルハーモニー管弦楽団ファゴット奏者の佐久間大作さんをお迎えし、美しいヴァイオリンとファゴットの生演奏を聴きました。また、ヴァイオリンとファゴットの音の出る仕組みや、音階を変える仕組みなどを教えていただきました。



3年生は、総合的な学習の時間に「ふるさと久世」について、グループごとに調べたい場所を決めて、学習を進めています。先日は、商工会女性部の皆さんにお越しいただき、「トンネル桜」の歴史等について教えていただきました。また、別のグループは、旭川河川敷の巨大アート制作に関わっている延吉さんを講師にお迎えし、子どもたちの質問に答えていただきました。



講師の皆様、ご多用の中ありがとうございました。子どもたちのより豊かな学びのために引き続き、ご協力よろしく願いいたします。

ゲーム・スマートフォン依存度調査

ゲーム・スマートフォン依存度調査アンケート(インターネット・SNS利用を含む)の、5・6年生の結果をお伝えします。

【依存度が高い児童の割合】

	本校	全国平均
5年生	21.6%	13%
6年生	24.2%	11.9%



依存度の高い児童の割合が全国平均の約2倍となっています。依存傾向が強まると、つぎのような弊害が考えられます。

- ・ 夜遅くまでネットを使うことで、睡眠時間が短くなり、健康に悪影響を及ぼす。
- ・ 長時間使用することで、疲れやすくなる。
- ・ 長時間使用が感情に大きな影響を与え、不安やストレスが増す。
- ・ 実生活の人間関係が疎遠になり、インターネット上の仮想のコミュニティに依存する。
- ・ 使い続けることで、睡眠の質が低下し、不眠症になることがある。
- ・ 長時間使用により、宿題や勉強の時間が減少し、学力低下につながる。

子どもたちの健全な成長のために各家庭で、「時間のルールをつくる」などよろしくお願い致します。また、「スポーツの秋」「読書の秋」を各家庭で推奨していただければと思います。

